

ございます



年頭にあたり

明けまして、おめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた平成24年の新春を、健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

昨年5月に、上三川町長に就任をさせていただいてから、早いもので7ヶ月が過ぎました。その間、町民の皆様並びに関係各位の温かいご支援、ご協力により、各般にわたる施策を円滑に推進することができましたことに、心からお礼を申し上げます。

さて、我が国は、東日本大震災及び世界的な金融経済危機という二つの危機に直面する中、国債に依存した財政運営を改善していかなければならないという課題を抱えています。特に東日本大震災は原発事故が合わさった未曾有の複合型災害として、我が国全体に甚大な被害と影響をもたらしており、震災からの復旧・復興が最優先課題となっております。

このようなことから、政府の「中期財政フレーム」では、震災からの復旧・復興対策のほか、「年金・医療等に係る経費等」や「高校の実質無償化、農業の戸別所得補償」等を除き、平成24年度予算の概算要求を前年度に引き続き前年度当初予算の90%に押さえる方針としております。

一方、地方財政においても、高齢化の進展による社会保障関係経費等が年々増加し、財政を圧迫している状況となっております。

こうした状況は本町でも例外ではなく、本町では昨年7月に、将来を見据えた持続可能な財政運営を図るため、「上三川町財政適正化計画」を策定し、事務事業の整理見直しや経常経費の縮減等に取り組んでいるところであります。

このような厳しい財政状況の中ではありますが、本年も町の将来像「より安心・安全で活力のあるまち 上三川」の実現を図るため、昨年3月に策定した「第6次総合計画後期基本計画(H23年～27年)」に基づき諸政策を積極的に推進してまいります。

本年の主な事業は、「健康福祉のまちづくり」では、多くの町民の方々にご利用いただいている「上三川いきいきプラザ」を効果的に活用し、将来を見据えた健康、長寿のまちづくりを積極的に推進いたします。また、予防接種事業として、引き続き中学生等を対象とする子宮頸ガン予防ワクチンなどの接種費用の助成を行います。

「子育て・教育環境の充実」では、子育て支援センターの整備を進めるとともに新たに休日保育に取り組み、さらに坂上小学、明治南小学校、明治中学校の耐震補強及び大規模改修事業にも着手します。

「市街地・交通環境の整備」では、引き続き富士山地区や石橋駅東通りの整備を推進するほか、デマンド交通の導入の準備を進めてまいります。

昨年8月に実施しました町民アンケート調査では、本町に住みたいと思う人が着実に増えており、これは、これまで本町が進めてきたまちづくりの成果が反映したものであると考えております。

本年は、後期基本計画の2年目の年にあたり、今後のまちづくりを着実に進める上で大変重要な年であります。

町民の皆様におかれても、「より安心・安全で活力のあるまち 上三川」の実現のため、本年も町政へ相変わらぬご支援とご協力をくださるよう、心からお願い申し上げます。

結びに、平成24年が皆様にとりまして、希望に満ち溢れた年となりますことを、心からご祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



上三川町長
星野光利

あけまして おめでとう

新年明けましておめでとうございます。謹んで幸多き新年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

昨年のできごとを振り返りますと、3月の東日本大震災は、数百年に一度という大きなもので、甚大な被害をもたらし、自然の脅威をあらためて教えられました。本町においては、幸いにも、人的災害はなかったものの、多くの方が何らかの影響を受けました。

被災された皆様方に対しては、あらためてお見舞い申し上げます。この教訓を活かし、災害に強い安全・安心なまちを築き上げ次の世代に残せたらと、考えております。

明るい話題としては、一昨年、広州アジア大会で金メダルに輝いた本町出身の海老原有希選手は、昨年、世界選手権に選出され、日本女子の投てき種目で初の決勝進出を果たしました。残念ながら入賞は逃しましたが、年々、着実に力をつけています。今年、海老原選手の後援会も設立される見込みであり、上三川町民を代表する選手として、今後の活躍を期待したいと思います。

さて、本町議会は、昨年12月の改選によりまして、1月から新たに選ばれた議員でスタートいたします。

今、地方の時代を迎えて、地方自治体の意思決定機関であります議会が、大変大きな責務をもっていると考えております。昨年は、町民に信頼され活力ある議会活動の実現のため、議員全員協議会を公開し、皆様方が傍聴できるよう改革いたしました。今年も我々議員に与えられた使命を十分認識するとともに、町民の負託に応えるため、今まで以上に、活発な議会を目指し、行政の監視役としての役割に止まらず、町政と住民の橋渡し役として、地域住民の声を幅広く町政にとどけるため、議員一同、活動してまいります。

住みよい町を造っていくためには、行政だけの力ではできません。住民と行政の協働が必要です。議会としても、その一翼を担うべく職責を果たしますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

最後に、皆様方が幸多き一年でありますよう、心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



上三川町議会議長
関根 豊

